

# なぜか



日本が貧しかったころ  
町はたくさんの子供たちで  
にぎわっていた。



健全な男女共同参画社会をめざす会 第8回講演会

— み・つ・め・よ・う —

## いのち・子供・家族

**講師 遠藤順子先生**  
NPO法人・円プリオ基金センター理事長  
故遠藤周作氏夫人  
昭和二年東京生まれ。慶応義塾大学仏文科卒業。  
在学中に遠藤周作氏と出会い、結婚。以後、夫  
の作家活動と闘病生活を支える。平成八年、周  
作氏逝去。その遺志を「夫の宿願」と名付け、  
各種の活動に精力的に取り組む。  
最新著は「一七〇歳からのひとり暮らし」



- 日時 平成21年11月23日  
(月・勤労感謝の日)  
開場 午後1時半  
開演 午後2時
- 会場 松山市総合コミュニティセンター  
3階大会議室
- 入場料 1000円 学生は無料、前売り券あり  
★託児所あり。(事前に連絡下さい)

いま、少子化の原因は果たして経済問題なのだろうか？

世界に類例のない超少子化を迎えている現代  
の日本…。  
なぜ少子化という問題がおきているのか？  
子供を産み育てる環境の悪化や経済の問題もさ  
ることながら、若い世代の考え方、人生観、宗

教観こそが問題ではないのだろうか。自分がこ  
の世に生をうけたことへの深い洞察が欠けてい  
るのではないか。赤ちゃんポストや中絶の問題  
も含め、いま、いのちをつなぐ意義と子供を守  
り育てる価値について考えてみたいと思います。

この講演会、ぜひおすすめします！

- 結婚に不安や疑問を感じておられる若い女性
- 子供を生むことに不安を持っておられるカップル
- 子育てと仕事の両立に奮闘されているお母さん
- ご自分に誇りを持ちたい専業主婦の方
- 子育てが終わってほっとされている親御さん
- 孫が生まれたおじいちゃん、おばあちゃん
- 孫の誕生を心待ちにしている方

■後援 松山市/松山市教育委員会/愛媛県/愛媛県教育委員会/愛媛新聞社/朝日新聞松山総局/読売新聞大阪本社/産経新聞松山支局/南海放送/テレビ愛媛/あいテレビ/愛媛朝日テレビ/円プリオえひめ/日本会議愛媛県本部/(社)松山青年会議所/愛媛県モラロジー協議会 ★この講演会は松山市男女共同参画推進財団の助成をいただいております。

お話しします。

命のこと、家族のこと…そして

「円プリオ※」の活動を始めてみて、  
胎児を守るということとは、援助交際、幼  
児虐待、老人の自殺、これらが全部一緒  
になっていることがわかりました。  
このもとは何だろうと考えたときに、  
家庭の崩壊だと思に至りました。  
赤ちゃんを産んで一年以内にノイロ  
ーゼになるお母さんが七〇%です。子  
供の病気も、昔ならおばあちゃんが「大  
丈夫よ。ほっとけば治るよ」というよ  
うなこともあります。  
また今は、お母さんお父さんは子供  
に本を読んでやったりする間がない。  
だからおじいちゃん、おばあちゃんが  
そういうことをお願いします…。

※NPO法人・円プリオ基金センター 皆様から101円を募り、それを基金として赤ちゃんが健やかに生まれ育つ支援活動をしている。「エンプリオ」は8週までの胎児のこと。理事長は遠藤順子先生。

前売りチケット販売所

●フジグラン松山 ●いよてつ高島屋プレイガイド ●松山三越友の会 ●明屋書店(銀天街/大街道/平井/平田店)

主催 〒790-0931 愛媛県松山市西石井1-3-30  
健全な男女共同参画社会をめざす会

連絡先 事務局 青井美智子 電話090-8971-7721 朝倉美由紀 090-1570-0621  
FAX 089-964-3903 メール t64r59@bma.biglobe.ne.jp